

# 三 結 通 信

(株)三油高会  
編集部

## 旬話

世の中や社内で見つけた旬の話題を取り上げていきます。

### 牛豚鶏供養祭 (長楽寺:名古屋市南区呼続) 平成28年5月24日

12年前からタニザワフーズ株式会社様と合同で執り行われている供養祭。5年前までは「吉野家」に加盟、営業していたため、「牛」供養でしたが、かつやを始めた頃より「豚」供養も合わせていただいています。きっかけは「狂牛病」。私たちが頂いている動物たちの魂を鎮魂し、この一年も無事商売ができますようお願いをして参りました。住職の「私たちの命は動物・植物の命をいただくことでしか維持できない。その事実をしっかりと受け止め、感謝し、生きていくことが一番の供養となります」という言葉が心に響きました。私たちの命は動物や植物の「一生」をいただいて成り立っているということを実感し、毎日を大事に生きようと思いました。※動物たちの魂が集合写真に写り込んでいましたよ…



## きらり言の葉

言葉は時に人を傷つけ、時に励ます目に見えない道具です。みなさんの生活の中でキラリと役立つ、勇気づける言葉を紹介します。

「困難だからやろうとしないのではない、やろうとしないから困難なのだ」

ルキウス・アンナエウス・セネカ

ローマ帝国時代の政治家・哲学者。  
2,000年近く前から人間は変わらないんですね。安心するような、大きな課題だなと不安になるような。「無理ー！」てよく言ってしまったり、聞いてしまったり。それも自分で自分を制限する、困難にする呪文なのだかと反省します。  
やることなすこと全てが完璧、100点でなくとも、やり始めれば、やらないよりは前向きに進みますし、本来の目標でなくとも、副産物的に達成できることも起きてくることがあります。  
「人が不可能と思っている時は、やりたくない決めていた時だ」(スピノザ)言われてしまうと、こういう時あります…。自分で結果を閉ざしてしまわないよう、一歩踏み出す勇気を持ちたいです。



## 生きる資産

「人材=人財(産)」と言われて久しいですが、当社ではそれどころか「会社の資産」です。会社が人をつくるのではなく、人の集合体が会社。三油を構成している「資産」を紹介していきます。

西山 大祐

所属:かつや 北エリアマネージャー

自分の芯:倉品晴行(かつや初代担当スーパーバイザー)

大学生吉野家のアルバイトとして入社し、社員登用され12年。現在、4店舗(バイパス一宮・北名古屋・岩倉・美濃加茂)を管理されています。「性格上、グイグイ前に出るたちでない」から「縁の下の力持ち」を目指す。そう確信したのが、かつや本社で初代SVの倉品さんとの出会い。キャストさんと一緒になって働き、一人一人に声をかけ、気をかけ全員運営をしていく姿を見て、感動し、目標と決めたとのこと。子供の頃からやめられないことは「間食」、お菓子なら何でもあれば食べてしまう。なければ子供の分でも見つけて…。あの子供のような無邪気な笑顔のルーツはこれだったんですね。

【再発見】インタビューしてみると新たな出会いがあり、毎回勉強になります。

